

2020 年 8 月 25 日開催
シンポジウム「食の嗜好とウェルビーイング—五感を通した食の喜び—」

プログラム

主 催：立命館大学食総合研究センター
共 催：日本電信電話株式会社（NTT）・子どものための味覚教育研究会（IDGE）・全日本・食学会
後 援：和食文化学会
日 時：2020 年 8 月 25 日 11 時 15 分～16 時 40 分
主会場：ZOOM

司 会：石田雅芳・和田有史（立命館大学食マネジメント学部）
登壇者：ジャック ピュイゼ（田尻氏による代理講演） 味覚研究所・IDGE（子どものための味覚教育研究会）・国際醸造家連盟・国際ワインアカデミー
田尻 泉 IDGE（子どものための味覚教育研究会）
石井 克枝 IDGE（子どものための味覚教育研究会）・千葉大学
鎌谷かおる 立命館大学
渡邊 淳司 日本電信電話株式会社 NTT コミュニケーション科学基礎研究所
藤井 直敬 株式会社ハコスコ・デジタルハリウッド大学
門上 武司 株式会社ジオード
加藤 謙一 京都中勢以

スケジュール

- 司会者挨拶：石田 雅芳（立命館大学食マネジメント学部 教授）（11:15 ～ 11:25）
- 企画者趣旨説明：和田 有史（立命館大学食マネジメント学部 教授）（11:25 ～ 11:40）
- 講 演：「食べものの感覚的要素と Bien Être（ウェルビーイング）」（11：40 ～ 12：00）
ジャック ピュイゼ（味覚研究所・IDGE（子どものための味覚教育研究会）・国際醸造家連盟・国際ワインアカデミー）（田尻泉 代理発表）
- 講 演：「「味わう」ことと Bien Être（ウェルビーイング）」（12:00 ～ 12:40）
石井 克枝・田尻 泉（IDGE（子どものための味覚教育研究会））
- 講 演：「人は食に何を求めるのか？—「おもてなし」と「ごちそうさま」から考える江戸時代の食」（13:40 ～ 14:20）
鎌谷 かおる（立命館大学食マネジメント学部 准教授）
- 講 演：「触と食がつなぐウェルビーイング」（14:20 ～ 15:00）
渡邊 淳司（日本電信電話株式会社 NTT コミュニケーション科学基礎研究所）



●インプットトーク：「食とリアリティ」（15:10 ～ 15:50）

藤井 直敬（株式会社ハコスコ・デジタルハリウッド大学）

●ディスカッション（石井・石田・加藤・門上・鎌谷・田尻・渡邊・和田）（15:50 ～ 16:40）

●閉会挨拶：（16:40）

*本シンポジウムは、JSPS「課題設定による先導的人文学・社会科学研究推進事業」（JSPS00117942853）の委託を受けたものです。